

東海大学放送研究部 OB 会  
2021 年度第 5 回役員会議事録



日 時：2022 年 5 月 1 5 日(日) 10 時 00 分～12 時 00 分

場 所：Zoom オンライン

出席者：坂代、柏村、佐藤(貴)、千葉、常田、橋本 (敬称略) 以上 6 名

[ 議 事 ]

1. 現役活動の近況について

最近の現役の状況について、新 OB 連絡担当の石垣さんに聞いた。

- ・ 今年度新入部員は 20 名入部した。現在自己紹介 DJ の制作、アナウンスの発声練習などを行っている。
- ・ 日常活動は、定例部会を毎週月、金で開催している。
- ・ 例年 12 月に行っていた引退番発は、今年 3 月に YouTube で行った。
- ・ 今年 3 月末に 2021 年度分の活動支援金を振込んだ。

2. 放研 OB 会第 16 回定期総会の開催について

- ・ コロナは落ち着いてきたとはいえ、依然高水準で推移している。一方社会の動きは感染予防重点としつつも”With コロナ”で経済活動の再起動に重点を移してきている。こうした状況を踏まえて、今年の定期総会の開催方法について議論した。
- ・ 大学の校友課に問い合わせたところ、大学としてコロナ禍が収まったあとの諸々の対応方針は未だ決まっていないが、従来借りていた代々木校舎の教室は借りられた。ただし校内での飲食は禁止されているとのこと。湘南校舎は現在も外来者の入構制限は継続中。
- ・ ハイブリッド開催（対面とオンラインの併行）も考えられるが、それなりの機材を準備する必要があるので困難か？
- ・ リアルで行っても、総会が終わってそのまま”さようなら”では、リアルで集まる目的が半減する。その意味では「紙上開催」もやむを得ないのではないか
- ・ 出来ればリアル開催したい。懇親会は校外で行うしかないが、移動を伴うため出席者が減るかも知れない。
- ・ リアルの場合の感染リスクを考えると、現役学生の参加はやめるなどの検討が必要。また、出席者も感染予防のため控える会員もいるかも知れない。
- ・ ”紙上開催”とすることはやむなし。ただし議案書を送ったあと、オンラインで”説明会”は行った方がよい。開催日は、議案書に同封した賛否の返信ハガキの返信期限の前に行うのが望ましい

- ・ 昨年 11 月の建学祭では、例年湘南校舎の教室を借りた「OB 会ラウンジ」を開設したが、リアルが出来ない代わりに、オンライン体験会を兼ねて、一般会員の参加を募ったが、参加は 5、6 名であった。何人ぐらいの参加が得られるかは未知数。
- ・ オンライン説明会は是非行った方が良い。若い人たちはオンラインが馴れているかも。オンラインで行ったという実績が必要。
- ・ 6 月中・下旬にかけて議案書と賛否の葉書を発送、7 月中・下旬に賛否の返送締切。その間にオンライン説明会を実施することにしてはどうか。

### 3。 合同役員会の開催について

- ・ 例年 3 月に行っている合同役員会が開催出来なかったため、遅ればせながら 6、7 月開催の予定で現役と時期の調整を行う。

以 上